

ポリウラック 200HE

2011年03月

No. 7330

タイプ 二液形ポリウレタン樹脂塗料

特長 速乾型純ポリウレタンで食品衛生試験に適合する。
肉持ちが良好。
初期光沢および光沢保持性が良好。

用途 プラスチック漆器(尿素、メラミン、フェノール、ABS等)、高級家具、仏壇、木工工芸品等のエナメル仕上げ用上塗

塗料性状 混合比(重量比) …… 主剤：硬化剤(22-G) = 2 : 1
色相 …… 漆黒(各色)
密度(23℃) …… 1.14 g/ml

		エアスプレーの場合	
理論塗付量	……	70 g/m ²	
標準膜厚	……	ドライ	32 μm
		ウェット	61 μm
乾燥時間	……	指触	20分
		硬化	16時間
塗装間隔	……	最短	16時間
		最長	-
ポットライフ	……	10時間	-

塗装条件 気象 …… 温度 5℃以上 湿度 85%以下
塗装法 …… エアスプレー、ロールコーター、はけ塗り
エアスプレー条件 …… 適正粘度 岩田カップ10～15秒
空気圧 0.3～0.5MPa(3～5kgf/cm²)
ノズル口径 0.8～1.2mm
希釈剤品名 …… ウレタン用シンナーM、S、W、A
希釈率 …… エアスプレーの場合 30～60%
素地調整 …… 水・油分・その他付着物を除去後、研磨
適合下塗 …… ポリウラック類
適合上塗 …… ポリウラック類

使用上の注意 主剤、硬化剤を規定の比率で均一になるよう、十分攪拌してください。
硬化剤は水分と反応しやすいので、開缶後すみやかに使用してください。
ポットライフに制限がありますので、必要量のみ調合してください。
MSDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取扱ください。

荷姿 主剤16kg、硬化剤8kg

危険物表示	【主剤】	【硬化剤(22-G)】
消防庁登録記号	… 2115SB	/ 219118
引火点	… 23.0	/ 3.5
消防法危険物区分	… 第二石油類	/ 第一石油類
爆発限界(%)	… 下限 1.10	上限 15
有機溶剤区分	… 第二種有機溶剤	/ 第二種有機溶剤

備考

注) 標準塗付量は標準的な目安を示したもので、被塗物の形状・その他の条件により異なります。

本製品説明書に記載されている使用条件、使用上の注意事項などを逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応いたします。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。